

# 市内6か所で「意見交換会」

## 「災害対策はどうなっているのか」など、市民から多くの意見

上越市議会は、「開かれた議会」をめざして、「議会報告会」「意見交換会」を年14会場で行っています。そのうち6会場での「意見交換会」を、8月18～20日に行いました。会場は、18日(月)が公民館諏訪分館とカルチャーセンター、19日(火)が大島地区公民館と公民館三郷分館、20日(水)が芙蓉荘と公民館北諏訪分館です。

このうち、公民館諏訪分館と芙蓉荘にははしづめ議員が、公民館三郷分館と北諏訪分館には上野議員がスタッフとして参加しました。

諏訪分館では、「先日の台風時に避難所に避難しない住民のことが報じられていた。上越市はどういう対策をとっているのか」「公民館の制度が変わり、使いにくくなった。カギの管理を以前のようにするなど、もっと手続きを簡単にしてほしい」「真砂・戸野目間は地吹雪がひどく、命にかかわる。対策を講じてほしい」「地域活動支援事業は評価している。今後の見通しは？」3月議会での

柏崎刈羽原発に関する安全協定の充実を求める請願を出したが不採択となった。その後、市議会として安全対策をとるよう動いているのか「ふるさと納税を増やす施策はどうなっているのか」など、たくさんの方の質問が出され、予定時間を超える議論となりました。



## まさに多彩な市民活動

### くびき野市民活動フェスタ —17日にイベント集中日—

上越地域は、全国的に見ても市民活動が盛んな地域ですが、そんな活動を多くの人に知ってもらい、ボランティア活動などの輪を広げたいという想いから、市民活動団体が中心になって、「くびき野市民活動フェスタ」を毎年開催しています。今年も15回目とあって、これまで以上の盛り上がりとなっています。

開催期間は8月2日～9月28日ですが、8月17日は「イベント集中日」として、30近いイベントが市民プラザ全館で繰り広げられました。

イベントは、ボランティアグループの活動報告やフリーマーケット、ミニコンサート、体験教室、マジックショー、原発シール投票と、実に多彩。とても時間内には見きれないほどでした。

はしづめ議員は、そのうち「映画『降りてゆく生き方』と木村秋則の世界」、「『食の選択』映画会&『食の安全と農業の未来』講演会」に参加しました。

前者では、田んぼだけでなく畑でも不耕起栽培をしている市民団体の話を聞き、雑草が野菜を生かす役割をして

いることなどに感動したとのこと。また、後者では、アメリカでも家族経営、小規模農業経営で安全な食べ物を生産しているところがあることをあらためて映像で確認でき、うれしかったとのことでした。



## 初秋の一日、「焼き肉」はいかが？

### 上野議員、平良木議員の地域でそれぞれ「つどい」

「食欲の秋」に向けて、市政を語りながら、焼き肉を楽しもうと、各議員の地域でイベントが企画されています。

上野議員の地域では、生ビールをふんだんに準備してのつどいです。毎年、150名を超える多くの

方の参加で賑わいます。会場までのバスも手配される予定です。

平良木議員の地域では、グループごとにバーベキューコンロを囲んでの焼き肉です。

どちらも楽しいつどいですので、お誘いあわせてご参加ください。

### 上野議員地域「焼き肉と生ビールのつどい」

日時 8月30日(土) 15:00～

場所 頸城区中柳町地内

### 平良木議員地域「焼き肉のつどい」

日時 9月7日(日) 15:00～

場所 上中田地内

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.423 2014年8月24日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)